



かつもく 刮目

学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～



校訓 [自主・剛健・高雅]

東金市立東金中学校
学校だより 第4号
令和2年 7月31日発行
文責：副校長 村井 克行

1学期終業式から

校長先生の話



6月に再開しました令和2年度の1学期も終わりを迎えました。2か月あまりの1学期でしたが、生徒の皆さん一人一人が新しい生活様式を意識し、そして少しずつ慣れ、今日に至りました。3か月の臨時休校を経ての学校生活であり、当たり前の日々の尊さや、友達と共に学ぶことの大切さも、感じながらの日々であったことと思います。また、皆さん一人一人が「しっかりと頑張っていこう」と前向きに取り組んでくれたことと思います。さて、皆さんには、「一人一人が、しっかりと目標に向かって、主体的に取り組み、充実し、成長することを期待しています。」という話をしたことを覚えているでしょうか？「刮目の生徒」の話のことです。すでに各学級でそれぞれに1学期の振り返りを行っていることと思います。学習に対する取り組みと共に、理解できたこと、身についたこと、また、理解できていなかったことや復習や練習が不足していたこと、生活の上でしっかりと取り組めたこと、また、課題として残っていること等が、明らかになっていることと思います。

明日からは夏休みが始まりますが、新たな目標を見定め、自分が少しずつでも成長できるようにしていきましょう。

特に3年生については、自分の将来を見据え、着実に、そして、計画的に過ごしてください。(中略)

最後に、明日からの休みに入るにあたって、もう一つお願いがあります。それは、「8月20日には、全員が元気に2学期を迎えられる。」ということです。

例年より短い夏休みですが、生徒の皆さん一人一人が、有意義に過ごせることを期待し、1学期の終業式の話といたします。

生徒代表の話

第1学年代表 1年1組 香西 政広さん

入学式予定日だった4月8日から約2か月。休校、分散登校期間を経て、6月2日に入学式を迎えることができました。(中略)

あれから、早2か月。今日はこの2か月間を個人・学級・学年の代表として、振り返りたいと思います。まずは、個人として頑張ったことです。一つ目は、「あじみぞ」「まじぶと」についてです。私は級長として、特に「じ」…「時間の意識」と「授業に集中」を学級に声をかけ、取り組んできました。二つ目は、期末テストです。中学生として初めての定期テストに目標を持ち、取り組むことができました。9月には、実力テストがあります。しっかりと復習をして、頑張りたいと思います。

次に、学級として、です。学級目標である、『みんな』で「楽しみ」「思いやり」「助け合う」を目標に生活してきました。特に、学年レク大会では、『みんな』と協力し合い、絆を深めることができました。2学期には、合唱コンクールが予定されています。学級目標「一致合唱」～全員が歌と向き合い、感動を与えられる美しい歌をつくり上げよう～を目指し、1組らしい歌を届けたいと思います。

最後に、学年として、です。学年レク大会や期末テストなど実行委員や委員会が活躍をし、学級ごとに本気で取り組みました。2学期も合唱コンクールなど学級ごとに切磋琢磨し、1学年として、一つになっていきたいです。また、部活動や生徒会活動の主体は3年生から2年生に変わります。2年生を支えていけるよう、1日1日の活動を大切に頑張っていきたいです。

第2学年代表 2年1組 水野 七毅さん

私が、1学期に印象に残ったことは3つです。一つ目は、レク大会。その中でも、特に印象に残った競技は、綱引きです。人数が少なく、始める前から不利な状況でも、みんな諦めずに最後まで一生懸命に戦いました。レク大会の最後には、やりきった気持ちになって、とても清々しかったです。

二つ目は、期末テスト。みんな期末テストに向けて、必死に勉強していました。課題もみんな協力し合って、少しずつ終わらせました。テスト当日は、みんな1教科1教科とても真剣に取り組んでいました。(中略)

三つ目は、普段の日常です。私は、最初クラス替えがすごく嫌でした。理由は、あまり、話したことがない人が、新しいクラスには、たくさんいるからです。6月に再び学校が始まりました。改めて学級のメンバーがそろった日…。やはり私の心は、不安でいっぱいでした。ですが、そのとき、積極的に話しかけてくれる人がいました。気が合う人、趣味の合う人など、いろいろな人としてしゃべれるようになってきました。そして今は、学校生活がとても楽しいです。(中略)

私達の学年は、今までできていたように、これからのキャンプや合唱コンクールといった行事だけでなく、日々の学習や生活面などにも、学年みんなで全力を出し切りたいと思います。そして、これらの日々を積み重ねていく中で、2年生としての自覚を持ち、3年生から自信を持ってバトンを引き継げるような、学年になれるよう、頑張っていきたいです。

第3学年代表 3年1組 木村 健さん

私はこの3年間部活動を一生懸命頑張ってきました。コロナウイルスの休校中にも部活動の練習はできるのか、夏の総合体育大会は行うことができるのかなど考えていて不安な気持ちで過ごしていました。そして学校が始まってからも部活動はなく、不安な気持ちは増えいきました。6月15日ようやく部活動が始まる日が来ました。ですがその日体育館に3年生が全員集められ、三戸先生から衝撃の事実を知らされました。それは「夏の総合体育大会ができない」ということでした。休業中から大会のことは不安に思っていました。まさか本当になくなったと知り、その事実を受け止められませんでした。大会に向けてコートの上でつらい練習に耐え、流した汗はすべて無駄だったのではないかなどマイナスな考えしか浮かびませんでした。でもそのあとの三戸先生の話聞き、僕たち3年生にできることは大会がなくても最後まで全力でやりきる姿を後輩たちにもみせることだと、気持ちを切り替え、練習に取り組みました。(中略)

この場を借りて、1、2年生の皆さんに感謝の気持ちを伝えたいと思います。昨日の引退セレモニーで流れたビデオや掲示物を見て、3年生全員大感激でした。みんなと部活を続けることができ本当に楽しく充実した毎日を過ごすことができました。ありがとうございました。

最後に3年生の仲間たちへ、今まで1年生のころからたくさんのことを一緒に頑張ってきました。残された日はあと130日もありません。卒業するその日までみんな笑顔あふれる日々を共に作りましょう。

